

科目名	保健体育（サッカー）	英語科目名	Physical Education	
開講年度・学期	平成 27 年度・前期	対象学科・専攻・学年	4 年 全学科	
授業形態	実技および講義	必修 or 選択	必修	
単位数	2	単位種類	履修単位（30h）	
担当教員	嘉門良亮	居室（もしくは所属）		
電話	内線 185	E-mail	t-nagata1094@小山高専ドメイン	
授業の到達目標	授業到達目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準	
	1. ルールやマナーを身につけてサッカー（ゴール型スポーツ）を実践することができる。	⑥	E	d-4, f, i
	2. 個人的技能を身につけて対戦時の駆け引きや技能の競い合いを含めたプレーの楽しさを味わうことができる。	⑥	E	d-4, f, i
	3. チームの戦略と状況判断に基づいた戦術的なチームプレーを考え仲間と協調的に実践することができる。	⑥	E	d-4, f, i
4. 『サッカー』および保健の基礎的な知識について理解・説明することができる。	⑥	E	d-4, f, i	
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
1-2. 授業時間中に記録するゲーム記録表の内容から総合的に評価する。 1-3. 練習およびゲーム時のプレー内容・競技記録・スキルチェックから総合的に判断し評価する。 4. 必要に応じて出題したレポート課題などから総合的に評価する。				
評価方法				
1. 実技点（スキルチェックおよび競技記録，ゲーム・記録測定時のプレー内容）：40% 2. 授業態度（遅刻，忘れ物，服装，授業への積極性など）：50% 3. レポートおよび課題，授業中のワークシートなど：10%				
授業内容				
●授業のガイダンスおよび保健【1週】 健康とスポーツ・運動について				
●サッカー【14週】（受講者の技能習熟レベルに合わせてフットサルも活用する）				
①サッカーの競技特性について，ルール・用具の確認【1週】				
②個人でのボールスキル練習（各種キック・トラップ・パス・シュート）【2週】				
③チームでの攻撃・守備練習（状況把握・判断，献身的プレー）【2週】				
④フォーメーション・チーム戦略の確認と戦術的練習（攻撃的・守備的，フィジカル型・スピード型・パスワーク型等）【1週】				
⑤ゲームおよび審判法【各週】（ゲームにおいて各授業での練習の達成度を確認する）				
⑥リーグ戦の実施【6週】				
⑦スキルチェック【1週】				
※以上の授業内容は，天候や進度状況等により一部変更することがある				
キーワード	サッカー，体力向上，チームプレー・チーム戦略，コミュニケーションスキル向上， 特になし			
参考書	特になし（※講義授業においては教材を教員が用意する）			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	保健体育			
現学年の関連科目	保健体育			
次年度以降の関連科目				
連絡事項				
○保健体育は出席することが前提条件である（オリエンテーションで説明する保健体育の規定欠課数を超える者については評価の対象にしない）				
1. 実技中心であるが，最初の授業および雨天時等に保健に関する講義を行うことがある。				
2. 授業では，学校指定のジャージ，Tシャツ，短パンおよび運動靴を必ず着用すること。それ以外は一切認めない。				
3. 授業時の無駄な私語，身勝手な行動，途中退出および非協力的態度などをとる学生に対しては単位を与えない。				
シラバス作成年月日	平成 27 年 2 月 20 日			